Pioneer sound.vision.soul

子機を増やすには(増設子機の登録方法)

増設子機

7K110

適応機種

0/VD1130/VD1140

増設子機

DK115

250D/EV253D/EV254D

適応機種

F-KZ2600/KZ3700

- 増設子機を使用する際は、増設子機の登録操作が必要です。
- 使用できる子機の台数は、付属子機を含め最大4台です。

おUSせ • 増設子機の登録操作を始める前に、一度この説明書を最後までお読みいただき、手順を確認の上、操作を行なってください。

• 増設子機の登録操作には、増設子機の他に親機と親機のACアダプターが必要です。

• 増設子機の登録操作を行なった場合、子機の名称がお買い上げ時の名称(例: 「コキ(1)」、「コキ (2) 」・・・)に戻ります。必要に応じて名称を登録し直してください。

• TF−VD1100/EV250D/KZ2600は子機を増設すると、子機間通話、子機間転送、一斉呼出、 子機から子機への電話帳コピーの機能をご利用になれます。

親機のダイヤルボタンのイラストはTF-VD1100です。TF-EV250D/EV253D/EV254D/KZ 2600/KZ3700ご使用の場合は、TF-EV250Dのダイヤルボタンに置きかえてお読みください。

増設子機の登録操作の手順

■操作を始める前に、管理ラベルを親機の底面に貼ってください。

付属の管理ラベルの3枚のうち1枚を、すでに親機の底面に貼ってある親機の英数字が記載されている 管理ラベルの近くに貼ってください。(残りの2枚は予備となります。)

増設子機に充電池(ニッケル水素電池)をセットする

(本体に付属の取扱説明書18~19ページもお読みください。)

(1) 充雷池(ニッケル水素雷池)のプラグを差し込み充雷池を入れる

差し込むときは、プラグの向きを確認して奥まで確実に差し込んでください。 プラグが完全に差し込まれていない状態で充電器に置くと、 4 発信ランブ以外のランプも点灯

しますので、再度、接続を確認してください。



(装着イメージ) プラグは この位置まで 深く差し込んで ください。

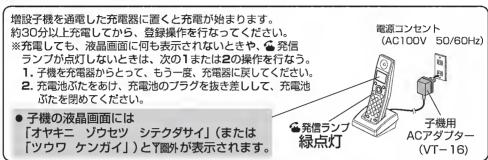
(2) 充電池ぶたを子機に均等に密着させ、矢印の方向にスライドさせ、閉める 充電池ぶたは、しっかり閉めてください。不十分だと充電池ぶたが外れ、充電池が落下するおそれ があり、故障の原因となることがあります。



2 密着させたまま、 充電池ぶたを矢印の方向に スライドさせて閉める



- 1 増設子機に充電池 (ニッケル水素電池)をセットする (くわしくは前ページをご覧ください。)
- 2 充電器に子機用ACアダプターを接続し、増設子機を 約30分以上充電する



3 親機のACアダプタープラグを差し込んだ状態にする

- あらかじめACアダプターを電源コンセントに差し込んで おき、ACアダプタープラグを親機に差し込んでおきます。
- 登録操作は、受話器を親機の上に置いたまま行ないます。



- 4 子機を充電器からとって 切 を押し、充電器外に置く
- 5 増設子機の登録をする(登録の操作中は、他の子機を使用しないでください。) 親機の操作 "手順 2"のあと、約30秒以内に子機の操作を完了させてください。

- 通常状態の液晶画面に変わり、「増」が 約30秒間点滅し続ける。4 もう一度押す
 - ▶ 登録が終わると、親機も子機も通常状態の画面 に戻ります。
- ■操作を間違えたとき、時間内に操作が完了しなかったとき、および外来ノイズや電波の影響などで登録に失敗したときは、登録操作を最初からやり直してください。 (なお、ご使用にならないときは、誤動作を防ぐために、充電池を外しておいてください。)
- 増設する子機が複数ある場合は、約30分以上充電してから、増設するすべての子機を充電器からとって、切ボタンを押し、充電器外に置きます。次に子機を1台増設するごとに手順 $m{1}$ から手順 $m{4}$ の操作をしてください。

6 登録の確認をする(増設した子機の操作)

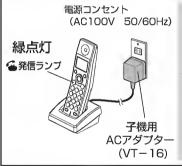
切ボタンを 押してから 内線/保留 押す (例) プイセン 3t' ダ' シ 中 つま(1)

または で、 親機と他のすべての 子機の名称が液晶画面に表示されることを 確認する

- ■「オヤキニ ゾウセツ シテクダサイ」と表示されたり、液晶画面に親機や他の子機の名称が正しく表示されないときは、もう一度、「5」増設子機の登録をする」を行なってください。
- ■増設した子機が複数あるときは、増設した子機ごとに確認操作を行なってください。
- 登録に失敗したときは、もう一度登録操作を最初からやり直してください。 なお、ご使用にならないときは、充電池を外しておいてください。 そのまま使用すると、正しい表示がされなかったり、誤動作の原因になる場合があります。

充電について 「増設子機の登録操作が終わったあと]

- ・はじめてお使いのときは、必ず、連続10時間以上充電してください。 充電が完了しても、 ← 発信ランブは点灯し続けます。
- 子機をお使いのあとは、必ず、充電器に戻しておいてください。



- ※ 充電池(ニッケル水素電池)が完全に消耗しているときは、 子機を充電器にのせてもすぐに点灯しない場合があります。 そのときは、充電器に置いたままお待ちください。 約10分で点灯します。
- ※ 充電しても、液晶画面に何も表示されないときや、 発信 ランブが点灯しないときは、次の1または2の操作を行なってください。
 - 1. 子機を充電器からとって、もう一度、充電器に戻してく ださい。
 - 2. 充電池ぶたをあけ、充電池のブラグを抜き差しして、充電池ぶたを閉めてください。

(子機が親機から離れすぎたり、使用環境によっては、「ツウワ ケンガイ」と ▼圏外 が表示されることがあります。)

使用する子機の数を減らすときは、親機で増設のリセットを行ない、子機の台数をOにして、使用する子機のみ「 **5 増設子機の登録をする**」をやり直してください。

- ■増設のリセットは、必ず、次の2つのことを確認してから行なってください。
 - ・親機とすべての子機が通電していること ・すべての子機が通話圏内にあること これ以外の状態では、増設のリセットを正しく行なうことができません。



- 2 ^{キャッチ} /消去 2秒以上押し続ける **d**[-]
- お客さまが登録された子機の名称は、自動的に お買い上げ時の名称に戻りますので、あらため て登録してください。
- 増設子機の登録操作を行なわずに、登録を解除 したままの子機は、充電池(ニッケル水素電池) を外してください。誤作動の原因になります。
- ■増設のリセットを行なったあとは、必ず、1台 以上、子機を登録してください。 登録しない場合、ドアホンに呼びかける機能な どが、利用できなくなります。

- 3 機能 押す
- ▶続けて「5 増設子機の登録をする」の手順1 ~4を行ないます。

●子機番号について

増設子機の登録操作を行なうと、子機の液晶画面に名称 (子機番号) が表示されます。

	子機番号1	子機番号2	子機番号3	子機番号4
子機の液晶表示	12月24日 12:34	12月24日 12:34	12月24日 12:34	12月24日 12:34
増設する製品	J#(1)	17(2)	J‡(3)]‡(4)
TF-VD1100 TF-EV250D	付属子機	増設子機		
TF-KZ2600	月月四二四	1台目	2台目	3台目
TF-VD1130	付属子機		増設子機	
TF-EV253D TF-KZ3700			1台目	2台目
TF-VD1140 TF-EV254D	付属子機			増設子機

パイオニアコミュニケーションズ株式会社 〒359-1167 埼玉県所沢市林 2-70-1

お客様相談室 本製品のお問い合わせ窓口

東日本地区: TEL. (所沢) 04-2949-5131 西日本地区: TEL. (大阪) 06-6533-0099

●電話番号をよくご確認の上、市外局番より、お間違いのないようおかけください。

●名称、所在地、電話番号は変更になることがあります。あらかじめご了承ください。